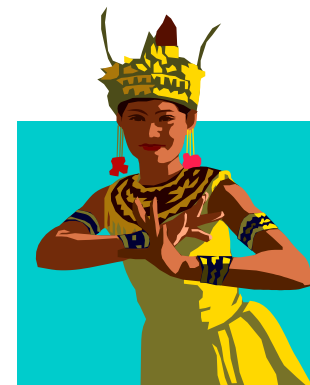




# インドネシアでの 各種業務契約書の作り方



インドネシア進出サポート  
小野耕司





# 自己紹介



- 1975/4～1981/6 ヤマハ(株)入社 インドネシア工場立上支援分野配属
- 1981/6～1987/3 インドネシア工場生産課長 電子鍵盤楽器の組立生産
- 1987/3～1995/7 インドネシア工場長 電子楽器、ピアノ、ギターの輸出拠点化
- 1995/7～2005/3 帰国、インドネシアを普及品の生産拠点化するプロジェクト
- 2005/3～現在 ヤマハ退職、インドネシア進出サポートコンサルタントとして独立  
インドネシア語翻訳・通訳

静岡大学客員教授、専修大学客員講師

独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)専門家


独立行政法人 中小企業基盤整備機構アドバイザー

一般社団法人海外事業支援センター(OBAC)アドバイザー

一般財団法人海外産業人材育成協会(AOTS)講師

一般社団法人日本インドネシアビジネス協会(ABJI)理事

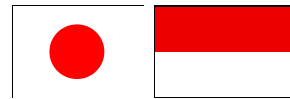
などを経歴し、これまでのインドネシア進出支援企業数は約100社



インドネシアとの  
関わりも50  
年になりました  
た



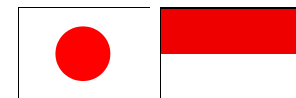
# セミナー要旨



- インドネシアで事業展開を進める際には、如何なる形態であれ、何らかの形で他社あるいは他者との関りを持つこととなります。
- 日本企業はインドネシアにおいては外国法人であることから、もしも業務上の問題が発生した場合は、どうしても立場が弱くなりがちです。
- その立場上の弱さを、最小にしてくれるのが契約書の存在です。
- 当事者間で問題が解決出来ずに、裁判に持ち込まれた際に、拠って立つ最大の武器が契約書です。
- 性善説を基盤にする日本人は、取引相手を信用し、契約書は形だけと考える傾向がありますが、日本人以外是最悪の事態を考えた契約書を用意して来るでしょう。
- このセミナーでは、インドネシアにおいて様々な業務契約を締結する際の、現地の事情に対応した留意点を、和英併記の契約書雛形に沿って解説します。



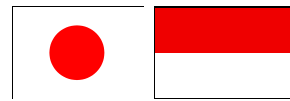
# 目次



1. 合弁契約書
2. 技術援助契約書
3. 技術協力契約書
4. 機密保持契約書
5. 共同開発契約書
6. OEM契約書(輸入)
7. 技術ライセンス契約書
8. 委託加工契約書
9. 購入基本契約書
10. 総代理店契約書(輸出)
11. 販売基本契約書
12. 委託販売契約書



# 1. 合弁契約書



## [合弁契約書和英併記雛形Word版](#)

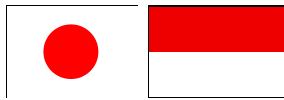
日本企業とインドネシア企業が出資してインドネシア法人を設立する

- 第2条\_事業目的
  - [5カ年事業計画](#)を策定し、それを基に出来るだけ具体的に明記する。
- 第6条\_運営計画
  - [5カ年事業計画](#)を策定し、それを基に実施段階を明確にする。
- 第7条\_資本
  - [出資比率](#)は業務運営の主導権51%、会社定款変更の主導権67%、会社処分の主導権75%の3段階から選択する。
- 第13条\_取締役の選任
  - 取締役会での意見が割れた場合に決議が取れるよう、[奇数の人員](#)を指名する。
- 第19条\_会計期間
  - インドネシア政府の会計期間や最低賃金見直し時期に合せ、[1月1日から12月31日](#)とするのが望ましい。

[インドネシアで合弁会社を作る](#)  
[インドネシア会社法2007年第40号](#)  
[インドネシア工場5カ年事業計画書の作り方](#)



## 2. 技術援助契約書



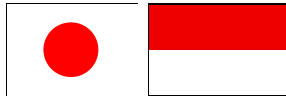
### 技術援助契約書和英併記雛形Word版

日本本社からインドネシア現地法人に対して技術支援を行う

- 第1条\_定義
  - 製品および技術情報の内容は出来るだけ詳しく、明細を箇条書きで記載する。
- 第2条\_有効期間
  - 現地法人が利益を出すまでは保留にするケースが多く、その場合は契約書も保留とする。
- 第3条\_ライセンスの許諾と条件
  - 2)項においては、ライセンサーが開示あるいは提供する内容について、出来るだけ具体的に明示し、以降の条項においてそれぞれの内容について詳しく述べる。
  - 特に技術資料については、記述言語を明確にしておくことが望ましい。
- 第7条\_ライセンス・フィー
  - 通常は売上に対する料率を定めるが、インドネシアの税法において、費用と認められる上限を超えないように注意する。



# 3. 技術協力契約書



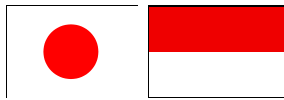
## 技術協力契約書和英併記雛形Word版

日本企業がインドネシア企業に対して技術協力を行う

- 第1条\_定義
  - 許諾製品および許諾特許については、別表に詳しい内容を記載する。
- 第2条\_実施権の許諾
  - ライセンシーに認める実施権の範囲は、出来るだけ具体的に詳しく明記する。
- 第3条\_技術資料
  - 技術資料の内訳明細を明確にし、記述言語も相互に事前に確認する。
- 第4条\_技術指導
  - 生産現場に入る場合は、期間に関係なく就労ビザが必要となり、現地で受け取る報酬に対して納税義務があることも明記する。
- 第5条\_技術訓練
  - 日本での研修には研修ビザが必要となるため、どのようなビザで入国するのかを事前に確認する。
- 第7条\_ロイヤルティーおよび支払い
  - (3)項における租税条約の適用については、事前に双方の合意に基づき、その可能性を確認しておき、困難な場合は両国においてそれぞれが納税する。



# 4. 機密保持契約書



## [機密保持契約書和英併記雛形Word版](#)

日本企業とインドネシア企業とが各種取引契約において機密を保持する

- 第2条\_定義
  - **機密に該当する項目**は出来るだけ具体的に明細を列記し、必要であれば別俵にする。
  
- 第5条\_非開示
  - 4.項における機密情報の**活用形態で禁止**されることは、出来るだけ具体的に明細を列記し、必要であれば別俵にする。
  
- 第7条\_資料の返却
  - **デジタルデータ**の形で提供された機密情報の、コピーの禁止とデータ返却のルールについては、双方で合意の上追記する。

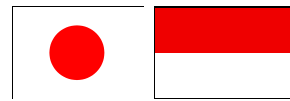
[機密保持契約書①和英併記雛形Word版](#)

[機密保持契約書②和英併記雛形Word版](#)





# 5. 共同開発契約書



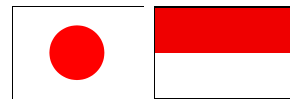
## 共同契約書英併記雛形Word版

日本企業とインドネシア企業が協力して製品開発を行う

- 第1条\_目的
  - 出来るだけ対象となる技術を、**正確に特定可能な表現**とする。
- 第2条\_スケジュール
  - **詳細なスケジュール**は別途作成されることを前提に、ここでは主要なマイルストーンのみを明示する。
- 第3条\_責任範囲
  - 上記の詳細スケジュールに沿って、担当する業務を『……をする。』との**動詞で表現**する。
- 第6条\_開発の成果
  - 開発の成果報告も、上記の詳細スケジュール上に明示しておき、**マイルストーン**として管理する。



## 6. OEM契約書(輸入)



### [OEM\(輸入\)契約書和英併記雛形Word版](#)

日本企業がインドネシア企業に図面と仕様書のみを渡して生産を委託する

#### ■ 前文

- 本契約書は、日本企業がインドネシア国内のメーカーに、OEM(Original Equipments Manufacturing)契約で生産を委託し、そこからの製品をインドネシア国内で販売、あるいは日本などへ輸出することを意図する。

#### ■ 第3条\_本件製品の供給

- 3.3項の第三者への売買の禁止は、知らない内に破られる事が多いので、双方が合意した上での、抜き打ち検査などの防止策が望ましい。

#### ■ 第14条\_守秘義務

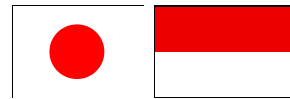
- 守秘義務については、別途『機密保持契約書』でより詳しく規定することが望ましい。

### [OEM\(輸出\)契約書 and 英併記雛形Word版](#)

### [機密保持契約書 and 英併記雛形Word版](#)



# 7. 技術ライセンス契約書



## [技術ライセンス契約書和英併記雛形Word版](#)

日本企業がインドネシア企業に技術をライセンスとして提供して、インドネシアにおいて生産販売を行う

### ■ 第2条\_定義

- 1.項「ノウハウ」、2.項「契約製品」、3.項「技術資料」については、出来るだけ具体的に明細を箇条書きで記載する。

### ■ 第5条\_会計監査

- 帳簿は英語または日本語併記を事前に合意しておくことが望ましい。

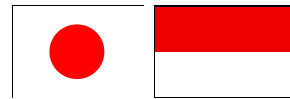
### ■ 第11条\_守秘保持

- 守秘保持については、別途『機密保持契約書』でより詳しく規定することが望ましい。

## [機密保持契約書 and 英併記雛形Word版](#)



# 8. 委託加工契約書



## [委託加工契約書和英併記雛形Word版](#)

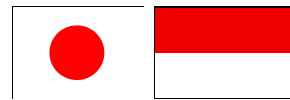
日本企業がインドネシア企業に原材料を支給して、加工賃を支払い生産を委託する

- 第1条\_定義
  - 1.項「本件製品」、2.項「原材料」については、出来るだけ具体的に明細を箇条書きで記載する。
- 第4条\_原材料
  - 2.項において、無償品であっても輸入税等が課税された場合は、XYZの負担とする。
- 第7条\_本製品の引き渡し
  - 生産された全ての製品が輸出される場合は、XYZは輸出加工目的の保税工場であるべきで、事前に双方がこのことに合意しておくことが望ましい。

[まるわかり保税工場に関する法令](#)



# 9. 購入基本契約書



## [購入基本契約書和英併記雛形Word版](#)

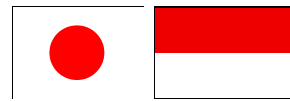
日本企業がインドネシア企業が製造した製品あるいは部材を購入(輸入)する

- 第2条\_製品
  - 購入契約の対象となる品目は、名称、仕様、価格、他を一覧表にする。
- 第4条\_支払
  - 支払条件は、双方の合意に基づき、電信、D/A、D/P、L/C、等を選択し、ユーザンス期間を確定する。
- 第5条\_購入予測および注文
  - (3)項の確定注文書が貿易取引上の注文書となる。
- 第6条\_引渡し
  - 双方が合意の上で引渡条件を、FCA, FOB, CIF等から選択する。
- 第17条\_秘密保持
  - 守秘保持については、別途『機密保持契約書』でより詳しく規定することが望ましい。

## [機密保持契約書 and 英併記雛形Word版](#)



# 10. 総代理店契約書(輸出)



## [総代理店契約書\(輸出\)和英併記雛形Word版](#)

日本企業がインドネシア企業に輸出してインドネシア国内での独占的な卸・販売を委託する

### ■ 第1条\_定義

- 独占的な卸・販売を委託する、**対象地域ならびに対象製品**を、出来るだけ具体的に明示する。

### ■ 第4条\_個別売買契約

- 4.4項の支払条件については、双方の合意に基づき、**電信、D/A、D/P、L/C**、等を選択し、**ユーザンス期間**を確定する。

### ■ 第6条\_最低購入

- 独占的な卸・販売を委託するための**前提条件**と位置付ける。

### ■ 第9条\_守秘義務

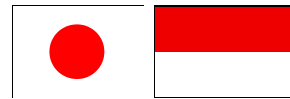
- 守秘義務については、**別途『機密保持契約書』**でより詳しく規定することが望ましい。

## [機密保持契約書](#)和英併記雛形Word版

## [総代理店契約書\(輸入\)和英併記雛形Word版](#)



# 11.販売基本契約書



## [販売基本契約書和英併記雛形Word版](#)

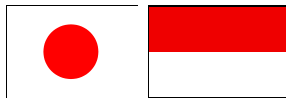
日本企業がインドネシア企業に輸出してインドネシア国内で販売する

- 第2条\_製品
  - 製品名、仕様、ならびに第3条の価格も含め、出来るだけ具体的に一覧表にする。
- 第4条\_支払
  - 支払条件については、双方の合意に基づき、電信、D/A、D/P、L/C、等を選択し、ユーザーズ期間を確定する。
- 第6条\_個別契約
  - (2)項の発注書が貿易取引上の注文書となる。
- 第7条\_引渡
  - 双方が合意の上で引渡条件を、FCA, FOB, CIF等から選択する。
- 第9条\_秘密保持
  - 秘密保持については、別途『機密保持契約書』でより詳しく規定することが望ましい。

## [機密保持契約書 and 英併記雛形Word版](#)



# 12. 委託販売契約書



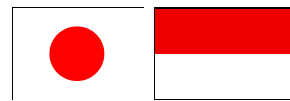
## [委託販売契約書和英併記雛形Word版](#)

日本企業がインドネシア企業に輸出してインドネシア国内での販売を委託する

- 第1条\_任命
  - インドネシアの受託者はあくまでも、**非独占販売的**に販売する。
- 第2条\_定義
  - 製品および販売地域は出来るだけ**具体的に**明示する。
- 第6条\_価格
  - 品名、仕様、価格を**一覧表**にする。
- 第7条\_最低販売保証
  - 条件を厳しくする場合は、**独占販売権**の授与も考慮する。
- 第15条\_秘密保持
  - 秘密保持については、**別途『機密保持契約書』**でより詳しく規定することが望ましい。

## [機密保持契約書 and 英併記雛形Word版](#)





## インドネシア進出サポート公式サイト

インドネシア進出準備から撤退までの要点を簡潔にまとめたサイトです  
(Googleトップランキング)

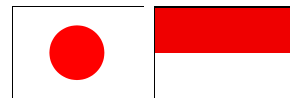
## インドネシア最新情報ブログ

あらゆる分野での情報を毎日、どんなメディアよりも早く紹介しています

## インドネシア進出サポートウェブセミナー

公式サイトに掲載されたセミナースライドサンプルの中から、ダウンロード件数の多いもの順に音声解説付きのスライドをアップロードしています

**愛する二つの祖国である、日本とインドネシアの発展のため、  
全てのコンテンツは無料で公開されています**



ご清聴ありがとうございました  
ここからは質疑応答です